

第2回幼年消防クラブ ～火災の恐ろしさについて学ぼう～

7月上旬、町内の各保育所において第2回幼年消防クラブが行われました。今回は、花火や火の取扱いに関する学習と、防火ビデオの鑑賞を行い、その後、園児による消火器の取扱い体験を行いました。園児は、消防職員の話に聞き入り、消火器の取扱いでは、楽しみながら取り組んでいました。



岩城保育所（防火に関する学習）



生名保育所（防火ビデオ鑑賞）



弓削・魚島保育所（水消火器取扱い）

岩城中学校水難事故に関する講習 ～水の事故から自分の身を守るために～

7月4日金曜日、岩城中学校の生徒を対象に水難事故に関する講習会を行いました。初めに服を着たまま泳ぐ着衣泳の難しさを体感し、ペットボトルやポリ袋などの身近な物を使って浮く「浮き身」を実践しました。また、泳がずに溺者を救助する方法にも取り組みました。生徒たちは実際に自分達が水難事故に遭った時に備えて、助かる方法を身につけようと真剣に取り組んでいました。



着衣泳法の様子



着衣を利用した浮き身



ポリ袋を使用した浮き身

第42回消防技術四国地区指導会 ～救助技術の向上を目指して～

7月25日金曜日、香川県高松市において第42回消防技術四国地区指導会が開催されました。消防署からは、水上の部2種目（溺者搬送・人命救助）に出場し、日頃の訓練の成果を十分に発揮することができました。今後、この大会に参加することにより、救助技術や体力の向上を図るとともに、迅速かつ安全確実な現場活動が行えるように訓練を積み重ねてまいります。



（人命救助）
・穂積消防副士長
・森實消防副士長
・池上消防士



（溺者搬送）
・池本消防副士長
・水島消防副士長

弓削中学生が消防署で職場体験

7月9日水曜日、弓削中学校2年生の村上蒼菜さん、山本悠馬さん、古江七海さんの3名が、消防署で職場体験を行い、消防業務の内容について学び、消防資機材の取扱いや放水訓練、土のう作りを体験しました。生徒達は、初めて体験する消防の仕事に戸惑いながらも、指示された仕事を責任持ってやり遂げました。お礼の手紙には、感謝の気持ちと、職業選択に対する考えや普段の生活に生かすことが書き綴られていました。



池での放水訓練



災害用の土のう作り



消防資機材使用訓練



火災 救急 救助は
119番

※尚、携帯電話からの119番通報は、他の消防に繋がることがありますが、上島町消防署に転送されますので、電話を切らずに消防職員の指示に従ってください。

やむを得ず焚き火

をする際は

火災とまぎらわしい届出

を必ず提出して下さい。

※消防署が焚き火の実施状況を把握するための届出です。廃棄物の焼却行為を許可するものではありません。

平成26年出動件数

年別	摘要	火 災	救 急
平成26年（7月）		0	38
平成25年（7月）		0	44
昨年比		0	- 6
平成26年累計		1	268

平成26年7月31日現在